外国語(英語)科学習指導案

呉市立呉中央中学校

- 1. 日 時 令和元年11月22日(金) 第4校時(11時45分~12時35分)
- 2. 場 所 英語教室
- 3. 学年・学級 第7学年3組 (男子 16 名 女子 15 名 計31名)
- 4. 単元名 LESSON 6 My Family (NEW CROWN 1)
- 5. 単元について

○単元観

本単元では、ブラウン先生が生徒達に自分の家族のことを紹介している場面が取り上げられている。 家族の写真を見せながらスピーチ形式で両親のことを紹介したり、生徒からの質問に答えたりしながら 弟や妹について紹介しており、人物を話題にして言語活動を設定することに適している単元である。情 報化社会の中で生徒達は、国内外で有名な日本の人物を話題にして、外国の人たちと会話をすることが 想定される。そこで、自分の家族だけではなく、スポーツや文化等の様々な分野における人物を話題に して、情報を伝え合ったり、新たな情報を読み取り、それぞれの人物について、考えたことや感じたこ となどを述べ合う言語活動を設定することが大切であると考える。

したがって、本単元では新学習指導要領の1目標(3)話すこと [やり取り] ウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる」指導と位置づける。また、CANDOリストの「話すこと(やり取り):自分の考えや気持ち、その理由などを伝えながら3往復程度の会話をすることができる」ように、本単元の言語材料である三人称単数現在形を必要に応じて活用し、第三者を中心的な話題にしたやりとりを仕組むことで、自分の考えたことや感じたことなどを述べ合う力を養う。

○生徒観

本学級の生徒は、4月当初に実施したアンケートで、「小学校外国語活動の授業は好きです」「外国語活動の授業は楽しいです」に対して89.3%、96.4%の生徒が肯定的回答をしており、楽しく意欲的に取り組んでいたことが分かる。

中学校入学後も、「リアクションをする」「How about you?を使って会話を続ける」等、外国語活動で体験的に身につけた技法を使いながら言語活動に積極的に取り組み、様々な話題に基づいてやり取りを行っている。1学期には、主として自分の好きなことや好きなもの、日常生活で行っていること等を中心的な話題として、事実や気持ちを伝え合ってきた。2学期からは、話題について自分の経験や価値観に基づいて思考し、考えたことや感じたこと等を伝え合ったり、教科書の対話文から読み取った情報を基に、登場人物の立場に立ち、考えたことや感じたこと等を伝え合い、やり取りにつなげている。10月に実施した、環境問題についてペアで考えたことを伝え合うパフォーマンステストでは、実際に自然の中で起こっているプラスチックゴミの問題について、自分の考えや気持ちを理由とともに伝えられた割合は87.0%、自分が日常的にプラスチック製品を使っている事実や、自分が問題解決のために行動しようとしていることについて伝えられた割合は38.7%であった。話題について、直感的に考えたことや感じたことについて伝える力はついてきているものの、自分自身の経験や価値観をふまえた上でじっくり考えを深め、それらを表現したり伝えたりする力には課題があると言える。また、生徒アンケートに

よると、「単語の意味が分からなかったら読めない」「長い英文の意味を理解するのは難しい」等の理由から、まとまりのある英語を読むことに対して苦手意識を持っている生徒の割合は61%であり、読むことに対する意欲が低いことも課題であると言える。

○指導観

指導にあたっては、単元の題材にもなっているように、家族をはじめとし、様々な人物を中心的な話題にしてやり取りを設定する。その際に、社会で知られているような人物の基本的な情報だけではなく、あまり知られていない情報についても読み取り、読み取って理解したことを基に、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合えるようにする。そのため、生徒の興味・関心が高まるような題材を活用したり、英語だけではなく、絵や写真等を添付することで理解の助けになるような読み物教材を作成し、読むことに意欲的に取り組めるように工夫する。

特に、様々な分野において活躍している日本の人物について、目標達成にいたるまでの挫折や努力、 モット一等について読み取らせることで、その人物のすばらしい点や生き方を理解し、自分の行動を振 り返ったり、自分が抱いている夢や目標等について触れながら、考えたことや感じたことなどを述べ合 わさせる。さらに、来年度開催されるパラリンピックに向けて努力を重ねている人々の姿にも触れるこ とで、いろいろな場面で輝いている人がいることに気付かせ、次の単元へとつなげていきたい。

そして、身に付けた力を活用し、実際にネイティブ・スピーカーと会話をすることができる English Day を 1 2月に実施する予定である。English Day では、様々な国から来ている呉市内の ALT 達と様々な人物を話題にして会話をし、ALT 達が知らないその人物のすばらしい点や生き方についても伝えながら、自分の考えや感じたことなどを述べ合い、やり取りする機会を設定する。

6. 単元の目標と評価規準

- (1) 読み取って理解したことを基に、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合う。 [外国語表現の能力]
- (2) 間違うことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に自分の考えや気持ちなどを述べる。[コミュニケーションへの意欲・関心・態度]
- (3) 三人称単数形の文の構造を理解する。[言語や文化についての知識・理解]

ア コミュニケーションへ の関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化について の知識・理解
間違うことを恐れず, 学んだ表現を使って 積極的に自分の考え や気持ちなどを伝え ようとしている。	読み取って理解した ことを基に,自分の考 えたことや感じたこ と,その理由などを述 べ合うことができる。		三人称単数形の文の 構造を理解してい る。

7. 指導と評価の計画

次	学習内容	単元の 評価規準	評価方法
1	○単元の目標を知り、見通しをもつ。		
2	○紹介したい家族について、伝え合う。 A: My father speaks Japanese and English. B: Really? Do you talk with him in English? A: Yes. I sometimes talk with him in English. B: Oh, that's nice.	アエ	活動観察ワークシート
3	○家族を話題にして、質問したり答えたりし、感じたことを 伝え合う。 A: I have a sister. She likes music very much. She plays the piano. B: Does she play the piano well? A: Yes, she does. She plays the piano every day. B: I see. I think she is a good pianist.	アエ	活動観察ワークシート
4	 ○色々な人物を話題にして、考えたことや気持ちを伝え合う。 ・知っている情報に基づいて、考えたことや感じたことなどを伝え合う。 A: She is Osaka Naomi. She plays tennis very well. Do you like her? B: Yes, I do. Because she is powerful. A: Me too. I think she is nice. 	アエ	活動観察 ワークシート
5	○人物について読み取ったことに基づいて、考えたことや感じたことを述べ合う。 ・印象に残ったことについて、考えたことや感じたことなどを述べ合う。 A: What do you think about him? B: I think he is cool. Because he wins an Olympic gold medal. How about you? A: I think he is great. He always thinks about good results because he wants a gold medal. B: I see.	ア イ	活動観察 後日パフォー マンステスト

6 本時	○人物について、読み取ったことに基づいて、考えたことや感じたことなどを述べ合う。 ・自分のことと関連づけて、考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合う。 A: What do you think? B: I want to be a soccer player. He likes baseball and I like soccer. I want to practice hard every day. How about you? A: I want to be a teacher. I want to write my goal. I think "Doing my best" is important. B: Nice idea.	アイ	活動観察 後日パフォーマンステスト
7	 ○読み取ったことに基づいて、考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合う。 ・自分の経験に基づいて、ボランティアについて考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合う。 A: What do you think about him? B: I think he is great. Because he helps many people. How about you? A: I think so too. Many people are happy. B: Right. I think volunteer work is important. A: Many volunteers helped us last year. We were happy. So I want to volunteer. B: Me too. I think "Be kind to people." is nice. 	P 1	活動観察 後日パフォー マンステスト
8	 ○読み取ったことに基づいて、自分の考えたことや感じたことなどを述べ合う。 ・パラリンピックに関する情報を交換しながら理解を深め、自分の考えたことや感じたことなどを述べ合う。 A: What do you think? B: I think the Paralympics are nice. Because players practice very hard. How about you? A: I think so too. I think the Paralympics are important. Because many people can join and enjoy sports. B: Right. He never gives up. A: I watch wheelchair basketball on TV. I want to know about the Paralympics. B: Me too. 	P 1	活動観察 後日パフォーマンステスト

/// 17	○ パフォーマンステスト	イ	ペアでのやり
後日			取り

8. 単元ゴール

コミュニケーションの	読み取ったことに基づいて、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを
目的・場面・状況	述べ合う。
	A: I think he is great. Because he practices baseball every
目指す発話例	day.
	B:I think so too. He never gives up because he has a
	goal.
	A: Right. I have a dream. I want to be a soccer player.
	So I practice hard.
	B: Me too. Because I want to be a tennis player.
	A:I like his spirit "Never give up". It's important for me.
	B:I see. I want to do my best like him.

9. 小学校外国語活動を踏まえた指導の工夫

We Can! 2	中学校
He is famous. She is great.	LESSON 6
ある人物になりきって、知っていることを	人物についての情報を基に、自分の考えや感
伝え合う。	じたことなどを述べ合う。
I am a tennis player.	A : She practices tennis very hard.
I like tennis very much.	I like her spirit.
I can play tennis very well.	B:I think so too.

10. 本時の展開

- (1) 本時の目標
- ○人物について読み取った情報に基づいて、やり取りをすることができる。
- (2) 観点別評価規準
 - ア 間違うことを恐れず、学んだ表現を使って積極的に自分の考えや気持ちなどを伝えようとして いる。
 - イ 読み取って理解したことを基に、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを述べ合うことができる。
- (3) 準備物

教科書, ノート, ピクチャーカード, ワークシート

(4) 学習の展開

\ _	17 1日公及(11		
	学習活動	指導上の留意点(○) (「努力を要する」状況と判断した生徒へ の支援●)	評価規準
	1 あいさつ (3)	○落ち着いて意欲的に取り組める雰囲気 を作る。	
導入	2 ウォーム・アップ (10) ・Small Talk	○リズムよく進める。○話題に基づいて会話を行い,既習内容の定着を図るとともに話すことへの意欲を高める。●リアクションワードやキーフレーズを使い,会話に取り入れさせる。	

○English Dayに向けて意欲を高める。 ○本時のめあてを確認する。 Today's goal:人物について読み取ったことを基に、自分の考えや感じたこと、その理由などを述べ合おう。 展 開 3 情報の確認 (読みとり) (10) (個人→ペア) ○ペアで確認させる。 キーワードやキーセンテンスを見つけ させる。 4 ペア やりとり (22) ○読み取ったことを基に、自分の ことに触れながら、考えたこと や感じたことを述べ合う。 ①What is the most impressive part? A: What do you think? B:I think he is cool. Because he is the fastest pitcher in Japan. How about you? A: I think he is great. Because he throws 165km/h ball. B:I see. ○モデルからやり取りの視点を拾い上 げ、提示する。 ○必要に応じて切り返しの発問をし、考 ア 間違うことを えを深めさせる。 恐れず, 学んだ表 現を使って積極 2) Why can he make his dream come true? 的に自分の考え A: What do you think? や気持ちなどを B: I think he practices baseball every day. Because he likes 伝えようとして いる。(活動観 baseball. 察) A: I think so too. I think he wants to be the fastest イ 読み取って理 pitcher. 解したことを基 B: He has a goal. He writes his goal. It's important. に, 自分の考えた ことや感じたこ ○インタラクションを広げ、クラスで考 と、その理由など えたことや感じたことなどを共有す を述べ合うこと ができる。(後日 パフォーマンス ③What do you want to learn or copy from Otani Shohei? テスト) A: What do you think? B: I want to be a soccer player. He likes baseball and I like soccer. I want to practice hard every day. How about you?

A: I want to be a teacher. I want to write my goal. I

"Doing my best" is important.

B: Nice idea.

まとめ	5 振り返りをする。(5) ○自己評価を記入する。	○本時の目標に対する振り返りを書かせる。・印象に残ったこと	
		・使ってみたい表現	

11. 単元末パフォーマンス課題(外国語表現の能力)

A	В	С
・読み取って理解したことを基に,自分の考えたことや感じたこと,その理由などを積極的に述べている。・読み取った情報と自分のことを関連づけて,やり取りを展開している。	・読み取って理解したことを基に、 自分の考えたことや感じたこと、その理由などを積極的に述べている。 ・読み取った情報と自分のことを 伝え合い、やり取りをしている。	・読み取って理解したことを基に、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを述べることができていない。・やり取りを続けられない。
A: I think he is great. Because he practices baseball every day. B: I think so too. He never gives up because he has a dream. A: Right. I want to be a soccer player. So I practice hard. B: Me too. Because I want to be a tennis player. A: I like his spirit "Never give up". It's important for me. B: I see. I want to do my best like him.	he practices baseball every day. B: I think so too. He never gives up because he has a dream. A: I want to be a soccer player. I practice hard. B: Me too. Because I want to	

